



死亡者覺書

世帯主

此無知主體課吏用(取紙者)

調査者

郡縣

町

丁目

番地

年月日

區

分

本人

保

本

地

遺

品

骨

郡所

縣

市

町

丁目

番地

年月日

區

分

本人

保

本

地

遺

品

骨

不詳

[Redacted]

自

爆

死

2016

甲

同知

[Redacted]

子

27-28

前略 誠以恩德下不 [redacted] 殺 [redacted] 封 [redacted] 元  
 託事 頃即 教 [redacted] 亦 [redacted] 送 [redacted] 賜 [redacted] 度 [redacted] 種 [redacted] 不 [redacted] 了 [redacted] 了 [redacted]

光緒 年 月

民生局 女 話 課 船 船 班  
 學 空 五

52-11

明 資 料 要

本 籍 地	[redacted]	生 年 月 日	[redacted]	[redacted]	[redacted]
死 亡 時 間	第 三 九 飛 大	通 船 專 門 九 一 九 九			
死 亡 之 日 時	死 亡 之 日 時	死 亡 之 日 時	死 亡 之 日 時	死 亡 之 日 時	死 亡 之 日 時
死 亡 之 場 所	死 亡 之 場 所	死 亡 之 場 所	死 亡 之 場 所	死 亡 之 場 所	死 亡 之 場 所
死 亡 之 原 因	死 亡 之 原 因	死 亡 之 原 因	死 亡 之 原 因	死 亡 之 原 因	死 亡 之 原 因
死 亡 之 詳 情	死 亡 之 詳 情	死 亡 之 詳 情	死 亡 之 詳 情	死 亡 之 詳 情	死 亡 之 詳 情
備 註	備 註	備 註	備 註	備 註	備 註

履 歷	履 歷	履 歷	履 歷	履 歷	履 歷
履 歷	履 歷	履 歷	履 歷	履 歷	履 歷
履 歷	履 歷	履 歷	履 歷	履 歷	履 歷
履 歷	履 歷	履 歷	履 歷	履 歷	履 歷
履 歷	履 歷	履 歷	履 歷	履 歷	履 歷

[redacted] [redacted] [redacted] [redacted] [redacted] [redacted] [redacted] [redacted] [redacted] [redacted]

事實(現認)證明書

本籍地

現住地

22.10.2.

受付

所屬部隊

固有部隊名 第五練習飛行隊  
通稱號名 滿洲支隊

官等級氏名(死亡前)

陸軍少尉

年 月 日生

右の者昭和二十年八月十六日午時分

滿洲錦州省に於て戦死(病傷名)したことを證明する

昭和二十一年九月二十一日

所屬部隊 滿洲支隊第五部隊

現住地

死亡者との關係 隊前同期

(再)官等級氏名(死亡前)

◎裏面記載上の注意を見て書いて下さい。

# 死亡現認(確認)証明書

※(調製月日) 昭和26年9月21日  
 ※(調製官署名) 留守業務部

資科提供者		死者の資科							現留守住居當所者		本籍地		無有の届	
注方たつ知と亡死		遺留品	及遺骸の遺骨処理	元諸亡死					區分	現留守住居當所者	本籍地	無有の届		
病床日誌に死亡の調製表 をせり!				死亡區分	發病時	傷病名	死亡場所	死亡日時				除部屬所 稱通有固	除部屬所 稱通有固	
病院		土葬	戦病死	肺結核	錦州陸軍病院拉マ七分院	昭二十六年八月十六日	內	縣府道郡	縣府道郡	20A 109連	屬所部細	(召應地現)征役	卸兵	
係關のと人本 病院 看護婦							容							
隊部屬所	所住現	※ ※ ※ ※ ※					師度							
錦州陸軍病院		(況 状 の 時 當 亡 死)					記							
級官民	級官民	病勢悪化衰弱甚しく遂に死亡せる。					名氏者當留守衛							
	婦長勲勞						續柄( )							
							年 月 日生							

◎裏面記載上の注意を見て書きて下さい。

# 死亡現認(確認)証明書

※(調製月日) 昭和26年8月26日  
 ※(調製官署) 留守業務部

者供提料資		料資の者亡死						現留守擔當者		本籍地		無有の届	
法方たつ知と亡死		遺留品	及遺骸の遺骨埋	元諸亡死				區分	縣	道	郡	有	
会ハキトカ終戦時重症にて死亡				死亡區分	發病時	傷病名	死亡場所					死亡日時	隊部
係關のと人本			火葬	戦病死	肺結核	錦州病院拉々屯分院	昭和二十一年八月十六日	內				屬所部細	
战友						終戦の報により移動時土手君 榮養失調と病状悪化により 死亡せられた。	終戦時 拉々屯 分院	容				(召應地現)兵役	
隊部屬所	所住現							部				兵	
												歩	
級等官氏												(後)級等官(調)	
												名 氏	
												年 月 日生	
												名 氏	
												級等官(調)	



◎裏面記載上の注意を見て書込んで下さい。

# 死亡現認(確認)證明書

※(關製月日) 昭和26年7月26日  
 ※(關製官署)

資供提料資		料資の者亡死									
遺留品	及遺骸の遺付理	元諸亡死					現留守住擔當所者	本籍地	無有の届		
		死亡區分	發病時	傷病名	死亡場所	死亡日時			隊部	屬所	
葬儀に立会った	土葬	疾病死		回敏熱兼栄養失調症	錦州陸軍病院拉之七分院	昭二十年八月十六日	縣府通都		總直(歩一連)		
關係の本人	病院看護婦								屬所部細		
隊部屬所	錦州陸軍病院								(召應地現)兵役		
所住現		*	*	*	*	*			衛兵	歩	
官民	婦長勤務								(後)初等官(前)	一	
姓名		(況状の時當亡死)					名氏者當擔守留	名氏			
		病勢悪化衰弱甚しく遂に死亡せる。					続柄( )	年 月 日生			



死亡證明書

陸・海・邦

<p>資 料 提 供 者 亡 亡 知 方 法</p> <p>私の部下から の知らせて知った</p>	<p>遺 留 品 の 処 理</p> <p>死体は現地に遺棄</p>	<p>元 死 亡 事 由 ( 傷 病 名 )</p> <p>ソ連戦車の攻撃による</p>	<p>諸 死 亡 場 所</p> <p>横道河子東方ニ軒</p>	<p>死 亡 区 分 *</p> <p>戦 死</p>	<p>死 亡 日 時</p> <p>昭和三十年八月十七日</p>	<p>死 亡 時 期</p> <p>※</p>	<p>死 亡 者 と の 関 係</p> <p>月部隊 上官</p>	<p>死 亡 者 と の 関 係</p> <p>※</p>	<p>死 亡 者 と の 関 係</p> <p>※</p>	<p>死 亡 者 と の 関 係</p> <p>※</p>	<p>死 亡 者 と の 関 係</p> <p>※</p>	<p>死 亡 者 と の 関 係</p> <p>※</p>	<p>死 亡 者 と の 関 係</p> <p>※</p>
<p>所 在 現 所</p> <p>月部隊</p>	<p>所 在 現 所</p> <p>※</p>	<p>所 在 現 所</p> <p>※</p>	<p>所 在 現 所</p> <p>※</p>	<p>所 在 現 所</p> <p>※</p>	<p>所 在 現 所</p> <p>※</p>	<p>所 在 現 所</p> <p>※</p>							
<p>所 属 部 隊</p> <p>月部隊</p>	<p>所 属 部 隊</p> <p>※</p>	<p>所 属 部 隊</p> <p>※</p>	<p>所 属 部 隊</p> <p>※</p>	<p>所 属 部 隊</p> <p>※</p>	<p>所 属 部 隊</p> <p>※</p>	<p>所 属 部 隊</p> <p>※</p>							
<p>所 属 部 隊</p> <p>月部隊</p>	<p>所 属 部 隊</p> <p>※</p>	<p>所 属 部 隊</p> <p>※</p>	<p>所 属 部 隊</p> <p>※</p>	<p>所 属 部 隊</p> <p>※</p>	<p>所 属 部 隊</p> <p>※</p>	<p>所 属 部 隊</p> <p>※</p>							
<p>所 属 部 隊</p> <p>月部隊</p>	<p>所 属 部 隊</p> <p>※</p>	<p>所 属 部 隊</p> <p>※</p>	<p>所 属 部 隊</p> <p>※</p>	<p>所 属 部 隊</p> <p>※</p>	<p>所 属 部 隊</p> <p>※</p>	<p>所 属 部 隊</p> <p>※</p>							

裏面記載上の注意を見ておいて下さい。(※)及び裏面の各欄は記載に及びません

死亡当時の状況及び参考資料

本名は満鉄牡丹江管区海分河原村湯野駐在員として勤務していた

本名は同飛行場を脱出し、海分河原村湯野駐在員として勤務していた

三名(氏名はわからぬ)と共に行動し、牡丹江は八月十六日の九時頃海分河原村に到着した、私は本名等十二名位と共に南満方面(奉天を目標とした)へ行動した。十六日夜同地を出発した。本道は殆んどソ連軍の進攻により行動ができていないので山中を行動することになり、道沿いに先づ横道河子に向き行動した。横道河子東方に約二軒付近でソ連戦車の攻撃をうけたので、二人三人位のグループに別れた。私は三人のグループで九月下旬ハルビンに着いたが先着の者もいた。後日着いた者もいるが、このとき合流した時は二人名位であり、他の者は戦死したと聞いていたのである。私は本名が戦死したと報告して以来、その部下(死体)を回収し、昭和三十年八月十七日横道河子付近でソ連軍の攻撃による戦死した。

57-20



死 亡 現 認 證 明 書 邦・海・陸

表裏記載上の注意を見ておいて下さい。表裏及び裏面の各欄は記載に及びません。

資 料 提 供 者		死 亡 現 認 者												
法方たつ知を亡死		遺留品の処	遺骨及び遺	元 (死亡事由)	所 (死亡場所)	亡 (死亡日時)	死 (死亡区分)	発病場所	発病時期	区 分	本 籍 地	開戦時の住所 (在留地)	所 属 (所 轄) 部 隊 又 は 職 域 名	稱 通 有 固
おろち下 [redacted] のおろち下 [redacted] のおろち下 [redacted]		衣類の処理	遺骨の処理	遺失	横道(河子)東の村	昭和10年の10月1日	戦 死			内	[redacted]	[redacted]	田島飛	
保 関 の と 者 亡 死		遺留品の処	遺骨及び遺	元 (死亡事由)	所 (死亡場所)	亡 (死亡日時)	死 (死亡区分)	発病場所	発病時期	区 分	本 籍 地	開戦時の住所 (在留地)	所 属 (所 轄) 部 隊 又 は 職 域 名	稱 通 有 固
日おろち 上宮		衣類の処理	遺骨の処理	遺失	横道(河子)東の村	昭和10年の10月1日	戦 死			内	[redacted]	[redacted]	田島飛	
所 住 現		遺留品の処	遺骨及び遺	元 (死亡事由)	所 (死亡場所)	亡 (死亡日時)	死 (死亡区分)	発病場所	発病時期	区 分	本 籍 地	開戦時の住所 (在留地)	所 属 (所 轄) 部 隊 又 は 職 域 名	稱 通 有 固
田島飛		衣類の処理	遺骨の処理	遺失	横道(河子)東の村	昭和10年の10月1日	戦 死			内	[redacted]	[redacted]	田島飛	
(名 姓) 級 階 名 氏		遺留品の処	遺骨及び遺	元 (死亡事由)	所 (死亡場所)	亡 (死亡日時)	死 (死亡区分)	発病場所	発病時期	区 分	本 籍 地	開戦時の住所 (在留地)	所 属 (所 轄) 部 隊 又 は 職 域 名	稱 通 有 固
[redacted]		衣類の処理	遺骨の処理	遺失	横道(河子)東の村	昭和10年の10月1日	戦 死			内	[redacted]	[redacted]	田島飛	
者 当 祖 守 留		遺留品の処	遺骨及び遺	元 (死亡事由)	所 (死亡場所)	亡 (死亡日時)	死 (死亡区分)	発病場所	発病時期	区 分	本 籍 地	開戦時の住所 (在留地)	所 属 (所 轄) 部 隊 又 は 職 域 名	稱 通 有 固
名 氏 所 住 現		遺留品の処	遺骨及び遺	元 (死亡事由)	所 (死亡場所)	亡 (死亡日時)	死 (死亡区分)	発病場所	発病時期	区 分	本 籍 地	開戦時の住所 (在留地)	所 属 (所 轄) 部 隊 又 は 職 域 名	稱 通 有 固
純 柄 ( )		遺留品の処	遺骨及び遺	元 (死亡事由)	所 (死亡場所)	亡 (死亡日時)	死 (死亡区分)	発病場所	発病時期	区 分	本 籍 地	開戦時の住所 (在留地)	所 属 (所 轄) 部 隊 又 は 職 域 名	稱 通 有 固
死亡当時の状況及び参考資料		遺留品の処	遺骨及び遺	元 (死亡事由)	所 (死亡場所)	亡 (死亡日時)	死 (死亡区分)	発病場所	発病時期	区 分	本 籍 地	開戦時の住所 (在留地)	所 属 (所 轄) 部 隊 又 は 職 域 名	稱 通 有 固
[redacted]		遺留品の処	遺骨及び遺	元 (死亡事由)	所 (死亡場所)	亡 (死亡日時)	死 (死亡区分)	発病場所	発病時期	区 分	本 籍 地	開戦時の住所 (在留地)	所 属 (所 轄) 部 隊 又 は 職 域 名	稱 通 有 固
級 階 の 時 亡 死 (備 考 有 無 以 外)		遺留品の処	遺骨及び遺	元 (死亡事由)	所 (死亡場所)	亡 (死亡日時)	死 (死亡区分)	発病場所	発病時期	区 分	本 籍 地	開戦時の住所 (在留地)	所 属 (所 轄) 部 隊 又 は 職 域 名	稱 通 有 固
[redacted]		遺留品の処	遺骨及び遺	元 (死亡事由)	所 (死亡場所)	亡 (死亡日時)	死 (死亡区分)	発病場所	発病時期	区 分	本 籍 地	開戦時の住所 (在留地)	所 属 (所 轄) 部 隊 又 は 職 域 名	稱 通 有 固
名 氏		遺留品の処	遺骨及び遺	元 (死亡事由)	所 (死亡場所)	亡 (死亡日時)	死 (死亡区分)	発病場所	発病時期	区 分	本 籍 地	開戦時の住所 (在留地)	所 属 (所 轄) 部 隊 又 は 職 域 名	稱 通 有 固
[redacted]		遺留品の処	遺骨及び遺	元 (死亡事由)	所 (死亡場所)	亡 (死亡日時)	死 (死亡区分)	発病場所	発病時期	区 分	本 籍 地	開戦時の住所 (在留地)	所 属 (所 轄) 部 隊 又 は 職 域 名	稱 通 有 固
年 月 日 生		遺留品の処	遺骨及び遺	元 (死亡事由)	所 (死亡場所)	亡 (死亡日時)	死 (死亡区分)	発病場所	発病時期	区 分	本 籍 地	開戦時の住所 (在留地)	所 属 (所 轄) 部 隊 又 は 職 域 名	稱 通 有 固
[redacted]		遺留品の処	遺骨及び遺	元 (死亡事由)	所 (死亡場所)	亡 (死亡日時)	死 (死亡区分)	発病場所	発病時期	区 分	本 籍 地	開戦時の住所 (在留地)	所 属 (所 轄) 部 隊 又 は 職 域 名	稱 通 有 固
女 男		遺留品の処	遺骨及び遺	元 (死亡事由)	所 (死亡場所)	亡 (死亡日時)	死 (死亡区分)	発病場所	発病時期	区 分	本 籍 地	開戦時の住所 (在留地)	所 属 (所 轄) 部 隊 又 は 職 域 名	稱 通 有 固
[redacted]		遺留品の処	遺骨及び遺	元 (死亡事由)	所 (死亡場所)	亡 (死亡日時)	死 (死亡区分)	発病場所	発病時期	区 分	本 籍 地	開戦時の住所 (在留地)	所 属 (所 轄) 部 隊 又 は 職 域 名	稱 通 有 固





<p>姓名</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>
<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>
<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>
<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>
<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>
<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>
<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>
<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>
<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>

6-11













死亡現認證明書

製發年月日 昭和 20 年 8 月 19 日  
職名 少佐

87-12

所屬固有姓名 佐藤 隆夫 氏

本籍地 [Redacted]

大正 年 職業 役 曹 特 官 等 武 官  
昭和 年 月 日 死亡前 年 月 日 迄

發病年月日 昭和 年 月 日

備考 1. 終 止 死亡原因 新 疾

死亡年月日 昭和 20 年 8 月 2 日 時 分

死亡 由 肺 結 核 等 症 による 呼吸 困難 等 による 窒息 死

遺留 守 現住所 本 籍 地 同 じ  
遺 留 者 妻 岡 氏 氏 名 [Redacted]

遺 留 者 妻 岡 氏 氏 名 [Redacted]  
死亡 原因 肺 結 核 等 症 による 呼吸 困難 等 による 窒息 死  
死亡 年月日 昭和 20 年 8 月 2 日 時 分

遺 留 者 妻 岡 氏 氏 名 [Redacted]